

令和4年度 野田市社会福祉協議会 事業報告

近年、少子高齢化や核家族化が急速に進み、価値観やライフスタイルの多様化などにより、人と人とのつながりやコミュニティ意識の希薄化、介護や子育てへの不安、高齢者の孤立、児童虐待への対応や障がい者の自立支援など求められる福祉ニーズも多様化しています。

国は、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会を目指す「地域共生社会の実現」を目指しています。

しかし、近年の地域社会の主な課題は、少子高齢化、地域や家族の疎遠化が起因することが多くみられることから、「助け合い」、「つながり」といった人と人を結ぶ活動を中心とする地域福祉が求められています。

その中で、新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中に広がり、日本でも急速に感染者が増え、公共施設の閉鎖、外出禁止・自粛が促され、イベントの中止や制限、学校の休校や行事の中止、人と会うことへの不安やストレスなど身近な生活に大きな変化をもたらしました。

さらに、ここ数年では、全国各地で自然災害が発生しており、被災地では、復旧・復興のための災害ボランティアの活動が注目されており、地域の「つながり」の重要性も再認識されています。

野田市社会福祉協議会では、「ふれあいと支えあい、福祉の心豊かなまちづくり」を基本理念として、地域社会全体で問題解決に取り組み、市民が自立し、安心して暮らせる心豊かな福祉社会の実現をするため、令和3年3月に野田市地域福祉活動計画（第3次）を策定し、3つの計画の基本目標及び基本方針「住民参加による地域福祉活動の推進」「地域包括ケアシステムの確立」「社会福祉協議会の活動基盤の強化」を設定しました。今後は、各目標に沿った各種の福祉事業に取り組んでまいります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮された方（世帯）に対して生活費等の資金の貸付を行う緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付については、申請受付の終了となる9月30日まで相談・申請受付を実施いたしました。

最後に、本年度の事業成果をふまえ、今後ますます多様化・高度化する福祉ニーズに対応していくよう法人運営の強化及び事業活動の充実に努めてまいります。

（重点事業について）

(1) 地区社会福祉協議会の活動強化については、地区社会福祉協議会連絡会とボランティアスタッフ懇談会の共催で、地区社協活動で活用できるボランティアグループの紹介及びコロナ禍での地区社協活動についての情報交換、グループワークを実施いたしました。

各地区社協活動については、ふれあい・いきいきサロン等の様々な活動を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一部の活動が中止となりました。

野田市社会福祉協議会では、コロナ禍における地区社協の活動方針を示すため、「新型コロナウイルス感染症に配慮した地区社協活動ガイドライン（第2次改訂版）」を作成し、各地区社協に配布しました。

(2) ボランティア活動の推進については、「一人ひとりがより豊かに地域で共に生きる社会」を目指し、ボランティア活動をしたい方と支援を受けたい方の調整をはじめ、ボランティアの掘り起こしのため、ホームページを活用して情報提供に努めました。

令和4年度においては、ボランティア活動を希望する方や施設からのボランティア活動の要請が前年度に比べ、若干ではありますが増加しました。

市民ふれあいハートまつりについては、福祉や教育・文化、子どもの健全育成、環境の保全など幅広い分野で活動をするボランティア団体、特定非営利活動法人及びその他広くまちづくりを行う市民団体等が協働し市民活動の活性化や市民活動のきっかけづくりをさらに充実・強化するため、福祉のまちづくりフェスティバルと市民活動元気アップふえすたの3つのイベントを同時開催しました。

- (3) 福祉教育の推進については、市内小中学校の児童生徒・教職員の福祉への理解と関心を高め、福祉の心を育むために学校・地域との連携を強化するとともに、一部の地区では、地区社会福祉協議会の協力者と共に小学校へ出張講習に出向き、車いす体験講座を通して障がい者への理解を深めることができました。

また、夏休みボランティア体験においては、手話体験コースを実施し、ボランティア活動に対する関心を高めることができました。

- (4) 在宅福祉サービスの推進強化については、新型コロナウイルス感染防止対策を実施し、育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務、ファミリー・サポート・センター事業、車いすや車いす対応自動車貸出事業などの、子育て家庭、高齢者、障がい者などに対する幅広い支援に取り組みました。

- (5) 野田市成年後見支援センターの運営については、認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らすため、利用者本人の意向や判断能力・生活状況等に応じて必要な支援を行えるよう、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し、総合的なサービス提供に努めました。

また、成年後見制度や日常生活自立支援事業についての講座を開催し、普及啓発活動を行いました。

- (6) 地域福祉支援活動の充実強化については、視覚障がい者の外出援助等を行う同行援護事業、手話奉仕員養成講座を開催しました。

また、要援護者（世帯）への支援では、福祉資金の相談及び貸付等を行い、生活の安定と自立更生の促進を図るなど市民ニーズに応じたサービスを提供しました。

特に新型コロナウイルス感染症の影響を受け収入の減少や失業等により生活に困窮された方（世帯）に対して生活費等の資金の貸付を行う緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付については、速やかな貸付に努めました。

- (7) 組織及び事業・財政基盤の強化については、会員の加入促進に努めるとともに、公共施設に設置してある自動販売機の一部を管理運営し、市民の利便性の向上と自主財源の確保に努めました。また、歳末たすけあい配分事業として、歳末見舞金の配布、訪問理美容サービス事業、エアコン・クリーニングサービスを実施しました。

広報啓発活動については、広報紙「社福のだ」及び社会福祉協議会のホームページを活用するとともに、Twitter及びFacebook、Instagramで情報提供に努めました。

1. 理事会・評議員会・専門委員会

(1) 理事会

①令和4年6月3日 午前10時 第3会議室

- ・議案第1号 令和3年度事業報告について (承認)
- ・議案第2号 令和3年度会計収支決算について (承認)
- ・議案第3号 令和4年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 令和4年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 定時評議員会の開催について (可決)
- ・議案第6号 評議員選任候補者の推薦について (可決)
- ・議案第7号 評議員選任・解任委員会委員の選任について (可決)
- ・議案第8号 評議員選任・解任委員会の開催について (可決)
- ・議案第9号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について (可決)
- ・議案第10号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第11号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員育児・介護休業等に関する規程の全部を改正する規程の制定について (可決)

②令和4年6月24日 午後1時30分 第3会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会会長の選定について(小林幸男理事を選定)
- ・議案第2号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会常務理事の選定について(川島信良理事を選定)

③令和4年10月21日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第2号 評議員会の開催について(令和4年12月2日) (可決)

④令和4年12月2日 午前9時 第3会議室

- ・議案第1号 評議員選任候補者の推薦について (可決)
- ・議案第2号 評議員選任・解任委員会の開催について (可決)
- ・議案第3号 令和4年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 令和4年度収益事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)

⑤令和4年12月2日 午前10時30分 第3会議室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会副会長の選定について(筑井正理事を選任)

⑥令和5年1月10日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 令和4年度公益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第2号 評議員会の開催について(決議の省略による開催)令和5年1月17日 (可決)
- ・議案第3号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第4号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会役員の手当に関する規程の一部を改正する規程の制定について (可決)

⑦令和5年2月17日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 評議員会の開催について(令和5年3月24日) (可決)

⑧令和5年3月24日 午前10時 第1会議室

- ・議案第1号 臨時職員賃金要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第2号 野田市ファミリー・サポート・センターにおけるアドバイザーに関する要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第3号 野田市ファミリー・サポート・センターにおけるサブリーダーに関する要領の一部を改正する要領の制定について (可決)
- ・議案第4号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (可決)
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)実施要綱の制定について (可決)
- ・議案第6号 役員等賠償責任保険契約について (可決)
- ・議案第7号 令和4年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第3号)(案)について (可決)
- ・議案第8号 令和4年度収益事業会計資金収支補正予算(第3号)(案)について (可決)
- ・議案第9号 令和5年度事業計画(案)について (可決)
- ・議案第10号 令和5年度会計収支予算(案)について (可決)
- ・職務執行状況報告について (報告)

(2) 評議員会

①令和4年6月24日 午前10時 第3会議室

- ・議案第1号 令和3年度事業報告について (可決)
- ・議案第2号 令和3年度会計収支決算について
- ・議案第3号 令和4年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第4号 令和4年度収益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)
- ・議案第5号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について (可決)
- ・議案第6号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の解任について (可決)
- ・議案第7号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会監事の選任について (可決)
- ・報告1 社会福祉法人野田市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について (報告)
- ・報告2 社会福祉法人野田市社会福祉協議会職員育児・休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について (報告)

②令和4年12月2日 午前9時30分 中央公民館講座室

- ・議案第1号 社会福祉法人野田市社会福祉協議会理事の選任について (筑井正理事、清宮絹江理事を選任)
- ・議案第2号 令和4年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)
- ・議案第3号 令和4年度収益事業会計資金収支補正予算(第2号)(案)について (可決)

③令和5年1月17日 決議の省略による開催

- ・議案第1号 令和4年度公益事業会計資金収支補正予算(第1号)(案)について (可決)

④令和5年3月24日 午後1時30分 第1会議室

- 議案第1号 令和4年度社会福祉事業会計資金収支補正予算(第3号)(案)について (可決)
- 議案第2号 令和4年度収益事業会計資金収支補正予算(第3号)(案)について (可決)
- 議案第3号 令和5年度事業計画(案)について (可決)

(3) 監事会

社会福祉協議会定期監査

①令和 4 年 5 月 20 日 午後 1 時 第 1 会議室

・令和 3 年度の会計監査実施（監事 2 人）

（過誤なきことを認証）

(4) 専門委員会

1) 歳末たすけあい募金配分委員会

①令和 4 年 6 月 23 日 民児協理事会終了後 第 1 会議室

(1) 委員長、副委員長の選任について

(2) 令和 4 年度 歳末たすけあい募金配分計画（案）について

②令和 4 年 10 月 20 日 民児協理事会終了後 中央公民館 講堂

(1) 令和 4 年度歳末たすけあい募金配分について

③令和 5 年 2 月 22 日 民児協理事会終了後 第 1 会議室

(1) 委員長、副委員長の選任について

(2) 令和 4 年度歳末たすけあい募金配分結果について

2) 評議員選任・解任委員会

①令和 4 年 6 月 3 日 午前 11 時 30 分 第 3 会議室

(1) 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

②令和 4 年 12 月 2 日 午前 11 時 第 3 会議室

(1) 社会福祉法人野田市社会福祉協議会評議員の選任について

2. 正副会長会議

社会福祉協議会の事業運営を適切かつ円滑に推進していくため、正副会長会議を開催し、事業の執行状況及び運営方針等を協議しました。

3. 会 費

「野田市社会福祉協議会の活動案内」のパンフレットを作成し、事業内容の広報啓発とともに、9 月 17 日から 24 日まで市内 4 か所において説明会を開催し、自治会長に協力依頼を行いました。令和 4 年度会費納入総額は 16,625,177 円で、地区社協への会費還元金額は 6,102,122 円です。なお、令和 5 年度に交付される会費還元金額は 5,925,527 円です。

○一般・特別会員数及び会費納入実績

地区社協	会員数（世帯）			納入額（円）			還元額（円）
	一般	特別	合計	一般	特別	合計	
上 町	672	14	686	324,000	14,000	338,000	108,600
中 央	575	1	576	286,900	1,000	287,900	117,400
上花輪	973	2	975	467,000	3,000	470,000	175,600
太子堂	661	0	661	330,500	0	330,500	132,200
中野台	1,727	0	1,727	863,500	0	863,500	350,000
清 水	2,120	0	2,120	1,016,300	0	1,016,300	397,500

東 部	1,788	0	1,788	894,000	0	894,000	368,400
中 根	1,326	0	1,326	663,000	0	663,000	259,700
宮崎柳沢	1,403	0	1,403	701,500	0	701,500	265,800
南部中央	1,016	0	1,016	508,000	0	508,000	208,800
南部東	570	0	570	285,000	0	285,000	117,500
南部北	1,427	0	1,427	676,000	0	676,000	326,800
南部南	1,679	3	1,682	712,127	3,000	715,127	281,200
南部第2	1,281	0	1,281	627,500	0	627,500	251,600
北 部	2,867	21	2,888	1,452,700	21,000	1,473,700	548,600
西 部	1,067	2	1,069	217,450	3,000	220,450	34,000
七光台	958	0	958	386,500	0	386,500	134,300
川 間	3,012	2	3,014	1,503,500	3,000	1,506,500	619,400
福 田	1,656	0	1,656	727,500	0	727,500	316,122
関 宿	537	0	537	265,500	0	265,500	139,400
二 川	2,576	0	2,576	1,262,200	0	1,262,200	510,000
木間ヶ瀬	2,407	0	2,407	1,136,500	0	1,136,500	439,200
事務局扱	0	0	0	0	0	0	0
合 計	32,298	45	32,343	15,307,177	48,000	15,355,177	6,102,122

○法人会員数及び納入実績

会費額 (円)	会員数 (社)	納入額 (円)
10,000	48	480,000
20,000	10	200,000
30,000	3	90,000
100,000	3	300,000
200,000	1	200,000
合 計	65	1,270,000

○会員種別・会員数及び納入実績

会員種別	会員数 (世帯・社)	納入額 (円)
一般会員	32,298	15,307,177
特別会員	45	48,000
法人会員	65	1,270,000
合 計	32,408	16,625,177

4. 歳末たすけあい見舞事業

共同募金運動の一環として、12月の1か月間「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を展開しました。

歳末たすけあい見舞金配分事業がより効果的になるよう、歳末たすけあい募金配分委員会で配分内容を協議し、「歳末見舞金の配布」と特別養護老人ホーム入所者の方々に対する「訪問理美容サービス事業」の継続実施に加え、70歳以上のひとり暮らしで要介護1以上の方を対象に「エアコン・クリーニングサービス」を実施しました。

○歳末たすけあい見舞配分実績 (歳末たすけあい見舞金配分)

支給区分	対象世帯 (件)	延べ人員 (人)	1世帯当たり (円)	支給額 (円)
要保護世帯 1人	33	33	5,000	165,000
要保護世帯 2人	64	128	6,000	384,000

要保護世帯 3人	50	150	7,000	350,000
要保護世帯 4人	32	128	8,000	256,000
要保護世帯 5人	14	70	9,000	126,000
要保護世帯 6人	4	24	10,000	40,000
要保護世帯 7人	3	21	11,000	33,000
要保護世帯 8人	1	8	12,000	12,000
合計	201	562		1,366,000

○歳末たすけあい見舞配分実績（訪問理美容サービス）

施設名	男(人)	女(人)	合計(人)	金額(円)
特別養護老人ホーム鶴寿園（ユニット型）	16	71	87	147,900
特別養護老人ホーム鶴寿園（従来型）	9	41	50	85,000
特別養護老人ホーム福寿園	35	35	70	105,000
特別養護老人ホームすばる	2	29	31	46,500
複合老人ホーム楽寿園	16	34	50	75,000
特別養護老人ホーム松葉園	11	46	57	85,500
特別養護老人ホーム椿寿の里	12	48	60	90,000
特別養護老人ホームいきいきタウンのだ	19	41	60	90,000
特別養護老人ホーム閑宿ナーシングビレッジ	5	52	57	85,500
特別養護老人ホーム船形サルビア荘	15	52	67	100,500
特別養護老人ホームふれあいの里	8	57	65	97,500
合計	148	506	654	1,008,400

○エアコン・クリーニングサービス配分実績（一世帯9,790円）

要介護度	70～79歳(人)	80～89歳(人)	90～97歳(人)	金額(円)
1	2	0	0	19,580
2	2	3	0	48,950
3	0	0	0	0
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
合計	4	3	0	68,530

5. 善意の寄付

市民の皆様から福祉事業のために心温まる寄付が寄せられました。

①金銭（個人）

寄付者氏名	金額(円)
大久保 富男 様	10,000
松沼 貴 様	12,523
間瀬 光希 様	5,000
匿名（9件）	1,139,499
合計	1,167,022

②金銭（団体）

団体名	金額（円）
野田遊技場組合 様	50,000
千葉県トラック協会野田支部 支部長 戸邊 寛 様	50,771
山縣医院 山縣 仁 様	10,000
三卓会 様	7,900
ウクレマスタークラブ 野田（UMC）一同 様	13,638
柏小売酒販組合 野田支部 様	14,946
(株)ベルク野田柳沢店 お客様一同 様	23,586
(株)ベルク野田尾崎店 お客様一同 様	48,058
合計	218,899

③物品（個人）

寄付者氏名	物品	金額（円）
鈴木 美千男 様	車いす1台	20,000
伊藤 鷺、凜 様	玩具、ぬいぐるみ等85点	480
中村 文江 様	おむつ48点、パッド90点	1,380
中村 英樹 様	肌着23点、ズボン6点 他3点	320
田中 肇 様	おむつ80点、パッド450点	5,300
匿名（33件）	おむつ1,440点、パッド1,251点、防水シート9点、肌着55点、衣類206点、車いす1台 他	119,930
合計		147,410

④物品（団体）

団体名	物品名	金額（円）
野田ロータリークラブ 様	ニッサン クリッパー1台	1,290,000
千葉県ゴルフ協会 様	ホンダ N-BOX1台	1,200,000
(株)日本総合開発 様	お菓子2,235点	45,495
野田遊技場組合 様	クリスマス用菓子詰合せ435点	217,500
東京キジバレッツサービス(株) 様	衛生用品一式	6,000
ケアプラン ひまわり 様	おむつ376点、パッド135点	5,110
日の出会 様	雑巾77点	770
合計		2,764,875

※10万円以上の金品を寄付された方に感謝状を贈呈しました。

6. 児童福祉事業

子どもの遊び場管理事業

市内12か所に設置している子どもの遊び場の遊具保守点検を専門業者に委託し実施しました。
なお本事業は、令和5年度より市が一括管理することとなりました。

7. 高齢者福祉事業

結婚 50 周年記念事業

令和 4 年 12 月 3 日（土）に、結婚 50 周年を迎えられた（昭和 47 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に婚姻された）ご夫婦 23 組に記念写真撮影を開催しました。

8. 障がい者（児）福祉事業

(1) 大会事務局

第 48 回 “おひさまといっしょに”

令和 4 年 6 月 18 日に関宿総合公園体育館を会場として、開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の予防のため中止としました。

- ・令和 3 年 12 月 9 日 “おひさまといっしょに” 検討会 開催について検討
- ・令和 4 年 3 月 9 日 第 1 回実行委員会（書面表決） 中止決定

(2) 「じょいんと」事業の開催

知的障がい者の社会参加を促進し、明るい生活形成を図ることを目的とした、ボランティアとのふれあいや体験のつどい「じょいんと」事業は、新型コロナウイルス感染症の予防のため中止としました。

9. 災害対策事業

全焼 4 棟（35,000 円）、半焼 3 棟（15,000 円）、傷害見舞金 3 件（12,000 円）、合計 62,000 円の災害見舞金を支給しました。

大規模災害が発生した場合を想定し、実行すべき事項をまとめ、迅速に対応することを目的に、事業継続計画（BCP）を令和 5 年 3 月に策定しました。

10. 福祉資金貸付事業

(1) 初期相談件数 1,654 件

(2) 生活福祉資金貸付事業

①福祉費

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の自立支援に必要な生活福祉資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

- ・相談件数 56 件
- ・貸付決定数 2 件

②教育支援資金・支度費

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、主に低所得世帯に対して就学するために必要な資金貸付事業の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

- ・相談件数 159 件
- ・貸付決定数 15 件

③総合支援資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、失業者に対する総合支援資金貸付の普及啓発及び相談受付業務を行いました。

・相談件数 7件 ・貸付決定数 0件

④不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、低所得の高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 26件 ・貸付決定数 0件

⑤要保護世帯向け不動産担保型生活資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、生活保護世帯と認められる高齢者世帯に対し、居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける要保護世帯向け不動産担保型生活資金の相談受付業務を行いました。

・相談件数 5件 ・貸付決定数 0件

⑥緊急小口資金

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯に対して、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に生活資金を貸し付ける緊急小口資金貸付の相談受付業務を行いました。

・相談件数 193件 ・貸付決定数 25件

(3) 特例貸付

千葉県社会福祉協議会から委託を受け、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金（特例貸付）及び総合支援資金（特例貸付）の相談受付業務を行いました。

なお、特例貸付は令和4年9月30日で受付を終了しました。

緊急小口資金（特例貸付）・総合支援資金（特例貸付）概要は以下のとおりです。

	緊急小口資金	総合支援資金（延長申請、再貸付申請含む）
貸付金額（上限）	20万円	単身世帯：15万円（月額） 複数世帯：20万円（月額）
借入期間	1回	最大9ヶ月間 初回申請3ヶ月 延長申請3ヶ月 再貸付申請3ヶ月
措置期間	1年	1年
償還期間	2年以内	10年以内

①緊急小口資金

・相談件数 375件 ・貸付決定件数 71件

②総合支援資金

(1) 初回申請分

・相談件数 263件 ・貸付決定件数 46件

(2) 延長申請分（令和3年6月で受付終了）

・相談件数 1件 ・貸付決定件数 0件

(3) 再貸付申請分（令和3年12月で受付終了）

・相談件数 3件 ・貸付決定件数 0件

(4) 福祉資金貸付事業

野田市社会福祉協議会の独自の制度として、低所得世帯を対象に福祉資金の無利子貸付を行い、生活の安定と自立更生の促進を図りました。

また、滞納者に対しては、生活実態を踏まえ償還指導を実施しました。

・相談件数 190件 ・貸付決定 112件

○福祉資金決定及び償還実績（令和4年度分）

資金名	申請		決定		償還状況		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	償還率
福祉資金	112	1,032,500円	112	1,032,500円	89	820,500円	79%

○福祉資金貸付事業実績（累計）

資金名	貸付額	償還額	償還残額
福祉資金	11,166,200円	10,335,200円	831,000円

(5) 行路者旅費支給事業

行路者に対して上限を320円とする交通費の支給を行いました。

相談件数 4件

申請及び決定件数 3件

11. 広報活動

(1) 広報紙「社福のだ」の発行

当協議会で実施している事業や地区社協の活動状況等を市民の方に知っていただくために年間3回発行（約48,000部）し、自治会長を通じて各世帯に配布しました。

<主な掲載内容>

①第129号（令和4年8月発行 4頁）

成年後見支援センター、事業報告・決算、会費・赤い羽根共同募金のお願い、事業計画・予算、エアコンクリーニング事業の案内、貸出案内、寄せられた善意他

②第130号（令和4年11月発行 4頁）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金のお願い、成年後見支援センター、結婚50周年記念事業、会費納入のお願い、のだ市民活動ふれあいフェスティバル2022案内、貸出案内、寄せられた善意他

③第131号（令和5年3月発行 4頁）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告、成年後見支援センター、ファミリー・サポート・センター、会費報告、セレ・ショップやすらぎ、LINE開設、貸出案内、寄せられた善意他

(2) 「野田市社会福祉協議会の案内」の作成（令和4年9月）

社会福祉協議会の活動内容をわかりやすくまとめたパンフレットを作成（46,500部）し、会費の説明会にあわせて資料を送付し、各自治会長に全戸配布を依頼しました。

(3) ホームページの運営

ボランティア情報や地区社協の活動など最新の情報提供をしました。

Twitter及びFacebook、Instagramを活用し、情報提供に努めました。

また、公式LINEを9月2日に開設しました。

（ホームページアドレス <http://www.nodasyakyo.or.jp>）

12. 相 談 事 業

(1) 心配ごと相談事業

心配ごと相談員を委嘱し、市民の日常生活上の悩みごと、心配ごとに助言指導を行う心配ごと相談所を開設しました。

また、総合相談や援助活動を推進するため、相談所の運営強化にも努めました。

①研修会

※令和4年度研修会については、新型コロナウイルス感染症の予防のため中止としました。

②事業概要

- 1) 相 談 所 1 か所（総合福祉会館相談室）
- 2) 相 談 日 毎週火曜日及び毎月第1金曜日
- 3) 相談日数 延60日
- 4) 相談件数 延27件（来所者数18人）（電話相談数7人）

○心配ごと相談実績

（単位：件）

相談事項	件数	取扱 件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計	3	3	0	0	0	1	2
年金	0	0	0	0	0	0	0
職業・生業	0	0	0	0	0	0	0
住宅	1	1	0	0	0	1	0
家族	8	8	2	1	0	1	4
結婚	0	0	0	0	0	0	0
離婚	0	0	0	0	0	0	0
健康・保健・衛生	1	1	0	0	0	1	0
医療	0	0	0	0	0	0	0
人権・法律	0	0	0	0	0	0	0
財産	0	0	0	0	0	0	0
障がい者（児）福祉	2	2	0	0	0	2	0
老人福祉	2	2	0	0	0	2	0
苦情	2	2	1	0	0	0	1
その他	8	8	1	2	0	2	3
合 計	27	27	4	3	0	10	10

13. 野田市成年後見支援センター運営事業

認知症や精神障がい、知的障がいなどの理由で判断能力が十分でない方が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用し支援しました。

(1) 相談支援事業

成年後見制度や日常生活自立支援事業等に関する相談支援を実施しました。

(ア) 相談件数 102件（延べ314回）

- ・相談の内訳
- 福祉サービスの利用手続き等 1件
- 日常的な金銭管理等 65件
- 財産保全等 0件
- 医療に関する事項 0件
- 今後の生活設計 0件
- 制度の問い合わせ 1件
- 成年後見制度に関すること 32件
- 虐待や権利侵害に関すること 1件
- その他 2件

(2) 後見人サポート事業

野田市在住の成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）や野田市在住の方を支援する成年後見人等の相談を受け、後見活動を支援していますが、令和4年度に相談、支援はありませんでした。

(3) 法人後見事業

野田市社会福祉協議会が法人として成年後見人等になり、個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が十分でない方の支援を行いました。

- ①新規受任件数 1件（後見1件）
- ②終了件数 2件
- ③現受任件数 16件（後見14件 保佐2件）
- ④後見支援員配置状況
 - ・現任者数 6人
 - ・登録者数 6人（市民後見人養成講座修了者）

(4) 市民後見人養成講座

野田市からの委託を受け、市民後見人養成講座を実施していますが、令和4年度の実施はありませんでした。

(5) 普及啓発活動

成年後見制度や日常生活自立支援事業の普及啓発活動を行いました。

(6) 意思決定支援事業

市民を対象に、エンディングノートの無料配布を行いました。また、エンディングノートの書き方や活用方法を周知する目的で「エンディングノート書き方講座」を実施しました。

- ①配布部数 639冊
 - ・男女の内訳

男性	280人 (43.8%)	女性	359人 (56.2%)
----	--------------	----	--------------
 - ・年齢の内訳

年齢	人数 (割合)	年齢	人数 (割合)
39歳以下	12人 (1.9%)	70歳代	282人 (44.2%)
40歳代	6人 (0.9%)	80歳代	143人 (22.4%)
50歳代	37人 (5.8%)	90歳以上	12人 (1.8%)
60歳代	147人 (23%)		

- ②エンディングノート書き方講座

1) 主 催 野田市社会福祉協議会

- 実施日 令和4年4月9日
 場 所 総合福祉会館 第3会議室
 参加者 22名
- 2) 主 催 南部第2地区社会福祉協議会
 実施日 令和4年7月4日
 場 所 新田第1自治会館
 参加者 14名
- 3) 主 催 東部公民館 長寿教室
 実施日 令和4年7月28日
 場 所 東部公民館
 参加者 29名
- 4) 主 催 松ヶ丘自治会
 実施日 令和4年9月13日
 場 所 松ヶ丘自治会
 参加者 20名
- 5) 主 催 南部東地区社会福祉協議会
 実施日 令和4年11月26日
 場 所 西大和田第3自治会館
 参加者 14名
- 6) 主 催 野田市社会福祉協議会
 実施日 令和4年12月3日
 場 所 やすらぎの郷 会議室
 参加者 13名
- 7) 主 催 南部南地区社会福祉協議会
 実施日 令和5年3月4日
 場 所 東新田自治会館
 参加者 18名

(7) 日常生活自立支援事業

千葉県社会福祉協議会の委託を受け、判断能力に不安のある高齢者や障がい者に対し、住み慣れた地域で生活できるよう、定期的な訪問により、福祉サービスを利用する支援や日常的な金銭管理の支援を実施しました。

- ①新規契約者数 25人
 ②解約者数 17人
 ・解約理由の内訳
 死亡 9人
 成年後見人等の選任 1人
 本人の意思 2人
 親族管理 3人
 施設管理 2人
 ③現契約者数 100人
 ④生活支援員配置状況

- ・現任者数 18人
- ・登録者数 12人

⑤研修会

3月24日 生活支援員研修会

参加者 17名

(8) 野田市成年後見支援センター運営委員会の開催

①令和5年1月13日 午前10時 委員：5人 総合福祉会館第3会議室

- ・委員長・副委員長の選任について
- ・法人後見事業の受任に関わる審査 1件
- ・野田市成年後見支援センターの運営状況について（報告）
- ・その他

14. 地域福祉推進事業

地区社協活動を支援するため、地区社会福祉協議会連絡会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、地区社協ボランティアスタッフ懇談会との共催で実施しました。

各地区社協においても、「ふれあい・いきいきサロン事業」や地域の特性に応じた事業を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の予防のため、事業を見直し、「ゆうあい訪問」等を実施しました。

コロナ禍における地区社協の方針を示すため「新型コロナウイルス感染症に配慮した地区社協活動ガイドライン（第2次改訂版）」を作成し、各地区社協に配布しました。

会費還元金については、各地区社協の令和3年度の会費納入金額に応じて還元をしました。

(1) 地区社会福祉協議会連絡会（地区社協ボランティアスタッフ懇談会と共催）

令和4年12月14日 午前10時 中央公民館講堂

- ・議題「地区社協活動で活用できるボランティアグループの紹介（笑紫会の活動紹介）」
- ・情報交換及びグループワーク（コロナ禍での地区社協活動について）

(2) 地区社会福祉協議会補助金

地区社会福祉協議会補助金

1) 補助金額

野田市 ……2,200,000円（1地区100,000円×22地区社協）

野田市社会福祉協議会 ……2,237,532円（1会員あたり66円×会員数 33,902世帯）

※野田市社会福祉協議会からの補助金は、前年度の会員数（世帯数）に基づき算出

2) 対象地区…22地区社会福祉協議会

(3) 生活支援体制整備事業への協力

職員4名が生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターの役割を担い、地域ケア会議等に参加しました。

1) 中央地区・東部地区

①中央地区自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和4年7月21日 特別養護老人ホームふれあいの里 地域交流室

内容：事例検討

②東部地区自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和4年9月29日 特別養護老人ホーム鶴寿園従来型 地域交流室

内容：事例検討

③中央地区地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年11月17日 生涯学習センター集会室1.2

内容：事例検討、意見交換

④東部地区地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年11月29日 鶴奉第一自治会館

内容：事例検討、意見交換

2) 南部・福田地区

①地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年6月17日 福田公民館講堂

内容：事例紹介、意見交換

②自立支援型地域ケア会議

日時：令和4年7月20日 福田公民館講堂

内容：事例紹介

③自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和4年8月19日 南部梅郷公民館講座室

内容：事例紹介

④地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年10月14日 福田公民館講堂

内容：助け合い体感ゲーム、居場所づくりについてのグループワーク

⑤地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年10月28日 南部梅郷公民館講堂

内容：グループワーク

⑥地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年12月20日 福田公民館講堂

内容：おさんぽカフェあん・ピコ活動報告、これからのあん・ピコの活動について

3) 北部地区・川間地区

①第1回北地区ボランティア座談会

日時：令和4年5月13日（金） 川間公民館 会議室

内容：活動状況、近況報告

②地域ケア個別会議

日時：令和4年6月3日（金） 川間公民館 会議室

内容：事例検討

③自立支援型地域ケア個別会議

日時：令和4年6月30日（木） 川間公民館 会議室

内容：事例検討

④第2回北地区ボランティア座談会

日時：令和4年7月1日（金） 川間公民館 会議室

内容：情報交換、地域の社会資源について

⑤北部・川間地区地域ケア地区別会議生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年11月11日（金） 七光台会館 会議室

内容：社会資源 MAP 作り

4) 関宿地区

①地域包括ケア個別会議

日時：令和4年6月14日 二川公民館会議室

内容：事例紹介

②地域包括ケア個別会議

日時：令和4年8月2日 二川公民館会議室

内容：事例紹介

③地域ケア地区別会議及び生活支援体制整備事業第2層協議体

日時：令和4年11月10日 二川公民館会議室

内容：グループワーク

15. ボランティアセンター運営事業

いつでも・どこでも・誰もがボランティア活動に参加できる環境や機会づくりを進め、ボランティアの振興とともに活動の拠点となるボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

(1) ボランティアの登録の状況

区分	団体数	登録者数
団体登録	86 団体	1,388 人
個人登録		117 人
合計	86 団体	1,505 人

(2) ボランティアセンター運営委員会の開催

①令和4年7月13日 午前10時 委員：8人 総合福祉会館第1会議室

- ・委員長及び副委員長の選出について
- ・令和3年度事業報告及び令和4年度事業について

②令和5年3月9日 午後1時30分 委員：8人 総合福祉会館第3会議室

- ・委員長の選出について
- ・令和4年度事業の取組状況及び令和5年度事業計画(案)について

(3) ボランティアの育成と活動促進

①ボランティア活動の登録・相談・斡旋（紹介）

市民のボランティア活動への関心を高め、活動参加へのきっかけづくりを推進するため、活動の相談に応じるとともに登録並びに福祉団体、社会福祉施設等からの要請に応じ、ボランティアの派遣を行いました。

- ・相談件数…391件
- ・斡旋件数…54件

②ボランティア講座等の開催

- 1) 地区社協ボランティアスタッフ懇談会（地区社協福祉協議会連絡会と共催）
地区社会福祉協議会連絡会を参照。
- 2) 車いす・目かくし歩行体験講座

(生涯学習ボランティアサークルほのぼの会と共催・一部の地区では地区社会福祉協議会とも共催)

・実施日及び実施校

- 令和4年 11月 8日 野田市立二川小学校
- 令和4年 11月 22日 野田市立宮崎小学校
- 令和4年 12月 5日 野田市立七光台小学校
- 令和4年 12月 21日 野田市立岩木小学校
- 令和5年 1月 20日 野田市立清水台小学校

3) 夏休みボランティア体験

①手話体験コース

- ・実施日…令和4年7月28日 体験：8名

②国際交流体験コース（新型コロナウイルス感染症予防のため中止）

- ・実施予定日…令和4年8月8日、8月22日 申込者：16名

(4) ボランティアの啓発・発掘

①第21回市民ふれあいハートまつり

- ・実施日…令和4年12月11日
- ・場 所…野田市中央公民館・野田市総合福祉会館・野田ガスホール(文化会館)大ホール

②ボランティア情報の提供

ボランティア活動希望者が活動を始めきっかけになるよう、広報紙「社福のだ」や社会福祉協議会ホームページにボランティア情報を掲載することに加え、SNSを活用し、様々な形で情報提供に努めました。

1) ボランティア通信の発行

- ・発 行…奇数月15日
- ・部 数…毎号2,000部
- ・配付方法…登録ボランティアに郵送、学校・公共施設・駅・郵便局等に備え置く。

2) ボランティア募集記事の作成、掲示

- ・発 行…不定期
- ・掲示場所…ボランティア掲示板・公共施設・店舗等に掲示

3) ボランティア掲示板の設置

社会福祉協議会事務所入口及び市役所ロビーに「ボランティア掲示板」を設置し、ボランティア募集や民間助成金に関する新しい情報を掲示しました。

③出張広報活動の実施

市内の商業施設等に出向き、ボランティアセンターの広報活動を実施しました。

- ・実施日…令和4年11月11日
- ・場 所…イオンノア店

(5) ボランティア活動保険事業

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任を補償することを目的に創設されたもので、ボランティアセンターに登録しているボランティア全員が加入しました。

(6) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会の運営や事業活動に対する支援を行い、ボランティア活動の活発化に努めました。

(7) 活動のための備品の貸出事業

ボランティア活動に必要な備品等の貸出を行いました。

○貸出備品

- ・高齢者疑似体験セット
- ・液晶プロジェクター
- ・ワイヤレスマイク
- ・点字練習器
- ・福祉教育用車椅子
- ・ブルーレイプレイヤー
- ・ビデオプロジェクター
- ・福祉DVD
- ・オーバーヘッドカメラ
- ・スクリーン
- ・遊具（輪投げ、魚釣りゲーム、スカットボール）

(8) 使用済み切手収集活動

市民の方々から寄せられた使用済み切手は、ボランティア活動の推進に活用させていただきました。

(9) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

自然災害に備えるために、2月25日に災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施し、災害ボランティアセンターのオペレーションの確認を行いました。

16. 社会福祉大会

・千葉県社会福祉大会（令和4年11月9日）

青葉の森公園芸術文化ホールにおいて、第72回千葉県社会福祉大会が、千葉県・千葉県社会福祉協議会・千葉県共同募金会の共催により開催され、民生委員・児童委員功労2名、身体障害者相談員功労者1名が表彰されました。

17. 福祉団体等への後援・助成事業

(1) 福祉団体への助成

下記の団体に対して助成金を交付し、その活動を通じて社会福祉事業の推進に努めました。

○団体助成実績

(単位：円)

団体名	金額	団体名	金額
民生委員児童委員協議会	250,000	母子寡婦福祉会	150,000
女性団体連絡協議会	230,000	遺族会	250,000
子ども会育成連絡協議会	260,000	ゲートボール協会	70,000
赤十字奉仕団	190,000	更生保護女性会	50,000
身体障がい者福祉会	120,000	肢体不自由児者父母の会	70,000
いきいきクラブ連合会	360,000	視覚障がい者協会	30,000
さくらの友の会	50,000	聴覚障害者協会	30,000
手をつなぐ親の会	100,000	スカウト連絡協議会	170,000
ボランティア連絡協議会	200,000	自治会連合会	1,000,000
保護司会	150,000	グラウンド・ゴルフ協会	70,000
合計			3,800,000

(2) 開催事業等に対する助成

下記の団体の開催事業等に対する助成を行いました。

○開催事業助成実績

(単位：円)

事業名	金額
市民ふれあいハートまつり実行委員会 (第21回市民ふれあいハートまつり助成金)	200,000

18. 野田市委託事業

(1) 手話講習会

手話奉仕員養成講座（前期・後期）（各27回）を実施しました。

開催日及び 開催場所	<ul style="list-style-type: none">・開催日…前期課程 7月7日、7月14日、7月21日、7月28日、8月4日、8月18日、8月25日、9月1日、9月8日、9月15日、9月22日、9月29日、10月6日、10月13日、10月20日、10月27日、11月10日、11月17日、11月24日、12月1日、12月8日、12月15日、12月22日、1月12日、1月19日、1月26日、2月2日（全27講座）・後期課程…7月11日、8月1日、8月8日、8月22日、8月29日、9月5日、9月12日、9月26日、10月3日、10月17日、10月24日、10月31日、11月7日、11月14日、11月21日、12月5日、12月12日、12月19日、12月26日、1月16日、1月23日、1月30日、2月6日、2月13日、2月20日、2月27日、3月6日（全27講座）・開催場所…総合福祉会館
対象者及び定員	<ul style="list-style-type: none">・定員…20人・対象者…前期課程<ul style="list-style-type: none">・市内在住・在学・在勤で手話学習の経験のない聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方・手話奉仕員養成講座を修了していない方・将来、手話通訳者を目指す方後期課程<ul style="list-style-type: none">・市内在住・在学・在勤で手話学習の経験のない聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、受講後も活動を続けられる方・前期課程を修了している方
受講者及び 修了者	<ul style="list-style-type: none">・受講者…前期課程：14人(内未修了者1名含む) 後期課程：7人(内未修了者1名含む)・修了証書交付…前期課程：13人 後期課程：6人
講師依頼先	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

(2) 留守家庭学童保育所運営事業

令和4年度は野田市より合計15施設を受託し、運営を行いました。

「子ども・子育て支援制度」に基づき、在籍児童数50人以上かつ出席児童数が40人を超える学童保育所についてはクラス分けを実施し指導員数を増員し運営しました。

学童保育所名	北部学童保育所	みずき学童保育所
設置場所	北部小学校隣接地	みずき小学校敷地内
開設日	平成13年4月2日	平成13年7月9日
入所児童定員	106人	105人
入所児童数	69人	126人
配置指導員数	5人配置（内2人補助指導員）	9人配置（内5人補助指導員）
学童保育所名	三ヶ尾学童保育所	関宿学童保育所
設置場所	福田第二小学校敷地内	関宿小学校舎内
開設日	平成14年4月1日	平成17年7月1日
入所児童定員	46人	40人
入所児童数	30人	12人
配置指導員数	2人配置	2人配置
学童保育所名	清水第二学童保育所	岩木第二学童保育所
設置場所	清水台小学校舎内	岩木小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	96人	116人
入所児童数	87人	89人
配置指導員数	7人配置（内3人補助指導員）	7人配置（内3人補助指導員）
学童保育所名	七光台第二学童保育所	尾崎第二学童保育所
設置場所	七光台小学校舎内	尾崎小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年10月1日
入所児童定員	58人	38人
入所児童数	36人	23人
配置指導員数	5人配置（内2人補助指導員）	2人配置
学童保育所名	関宿中央第二学童保育所	野田第二学童保育所
設置場所	関宿中央小学校舎内	中央小学校舎内
開設日	平成22年10月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	40人	111人
入所児童数	32人	82人
配置指導員数	2人配置	6人配置（内4人補助指導員）
学童保育所名	山崎第二学童保育所	柳沢第二学童保育所
設置場所	山崎小学校舎内	柳沢小学校舎内
開設日	平成22年11月1日	平成22年11月1日
入所児童定員	38人	38人
入所児童数	38人	36人

配置指導員数	2人配置	2人配置
学童保育所名	宮崎第二学童保育所	宮崎第三学童保育所
設置場所	宮崎小学校敷地内	宮崎小学校校舎内
開設日	平成23年4月1日	平成30年1月4日
入所児童定員	47人	39人
入所児童数	40人	29人
配置指導員数	3人配置(内1人補助指導員)	3人配置(内1人補助指導員)
学童保育所名	南部学童保育所	
設置場所	うめさと子ども館内併設	
開設日	平成30年4月1日	
入所児童定員	38人	
入所児童数	47人	
配置指導員数	3人配置(内1人補助指導員)	
開設時間	学校開設日…小学校1年生の下校時から午後7時まで 学校休業日…午前8時から午後7時まで	

(3) 育児支援家庭訪問事業訪問員派遣業務

産褥期にある母親のいる家庭に加え、子育てに対して精神的・肉体的負担のある家庭等に訪問支援員を派遣し、育児・家事等の援助や指導を行い、家庭での安定した育児支援を図りました。

①利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働ヘルパー(人)	1	1	1	1	1	0	0	0	1	4	6	6	22
利用者(人)	1	1	1	1	1	0	0	0	1	2	2	5	15
利用日(日)	5	6	3	4	4	0	0	0	2	15	21	30	90
利用時間(時間)	10.5	12.5	7.0	8.5	8.0	0.0	0.0	0.0	4.5	48.0	72.0	73.5	244.5

②利用内容

サービスの内容	利用者数
(1) 家庭内での育児に関する具体的な支援	15人
ア 出産後おおむね1年以内の母親に対する育児指導及び家事等の援助	11人
イ 家庭養育上の問題を抱え支援を希望する家庭に対する養育相談及び援助、養育環境の維持及び改善並びに児童の発達保障等のための相談及び支援	4人
ウ 児童が児童養護施設等を退所し、又は里親委託の終了した後に、家庭への復帰が適切に行われるための相談及び支援	0人
エ 特定妊婦がいる家庭に対する安定した出産及び育児を迎えるための相談及び支援	0人
オ その他市長が必要と認める支援	0人
(2) 家庭内における発達指導	0人

(4) ファミリー・サポート・センター事業

会員を増強し、仕事と育児の両立支援のための環境整備及び児童の健全育成を図りました。

①会員数

区 分	提供会員	利用会員	両方会員	合 計
会員数	132 人	1,150 人	37 人	1,319 人

②活動状況（単位：件）

	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
1	保育所・幼稚園の送り	49	37	64	54	47	81	94	79	57	51	50	53	716
2	保育所・幼稚園の迎え	35	25	51	41	29	46	68	39	31	44	44	47	500
3	保育所・幼稚園の登園 前の援助及び送り	3	3	2	8	1	3	3	2	1	4	4	2	36
4	保育所・幼稚園の迎え 及び帰宅後の援助	29	32	39	28	16	24	27	26	26	26	32	22	327
5	保育所・幼稚園の帰宅 後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	学童の放課後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
7	学童保育のお迎え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	学童保育のお迎え及 び帰宅後の援助	22	19	19	12	6	11	13	15	9	10	10	9	155
9	学童保育からの帰宅 後の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	子どもの病気時の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	保育所・学校等休み 時の援助	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	4	12
12	保育所等施設入所前 の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	1	10
13	保護者等の短時間・ 臨時的就労の場合の援助	18	22	16	8	9	14	10	8	14	6	7	17	149
14	保護者等の求職活動 中の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	保護者等の冠婚葬祭 による外出、他の子供 の学校行事の援助	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	5
16	保護者等の買い物等 外出の場合の援助	7	11	2	10	11	0	5	9	10	3	11	10	89
17	保護者等の病気、その 他急用の場合の援助	11	21	45	20	10	16	39	18	22	13	24	17	256
18	学校の送り	0	47	6	63	0	20	35	87	17	16	20	16	327
19	家族等の通院等の場 合の援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	習い事の送迎	76	77	89	82	57	95	86	111	89	86	92	81	1,021
21	学校の迎え	0	8	6	24	0	20	20	18	16	16	20	16	164

22	学童保育所等への送 りと援助	21	5	5	24	67	1	2	1	12	11	0	8	157
	月 計	272	309	344	374	253	331	402	417	315	286	318	304	3,925

③会員に対する講習会等の開催

区 分	回 数	講 師 等 人 員	受講者数	開催場所
入会説明会	66回	アドバイザー4人	延66人	総合福祉会館
基礎研修会	4回	講師4人	延47人	総合福祉会館
事例発表・交流会	1回	事例発表者0人・講師1人	延18人	総合福祉会館
講習会	2回	講師1人	延28人	総合福祉会館

④アドバイザー及びサブ・リーダーの配置等

区 分	本年度配置数	稼働日数	区 分	本年度配置数	稼働日数
アドバイザー	4人	延706日	サブ・リーダー	7人	延108日

⑤アドバイザー及びサブ・リーダーの連絡調整会議の開催

回数	参加人数	開催場所
12回	延138人	総合福祉会館

⑥ファミリー・サポート・センターと保育所との連絡会議の開催

回数	参加人数	開催場所
67回	延143人	保育所・学童保育所・私立幼稚園・小学校・特別支援学校

⑦広報紙の発行

広報紙の名称	発行回数	発行部数	主な配布先
ぽんぽこ通信	1回	12,000部	会員・保育所・小学校・公立幼稚園・子ども館・公民館・保健センター・図書館・児童家庭課・コミュニティ会館他

⑧広報活動

センターの普及啓発活動としてチラシを作成し、広報活動を行いました。

回数	配布数	開催場所
7回	203人	各地区民生委員児童員定例会

(5) 総合福祉会館管理事業

地域福祉活動の拠点である野田市総合福祉会館の管理運営を市から受託しました。

- ・利用登録団体…268団体(令和5年3月末時点)

○利用実績

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1	43	43	55	52	41	47	47	44	36	44	48	52	552
第2	31	26	24	3	1	18	34	24	29	21	26	30	267
第3	42	45	54	46	45	51	52	42	46	47	40	46	556
録音室	13	13	8	11	10	11	14	14	9	9	10	12	134
合計	129	127	141	112	97	127	147	124	120	121	124	140	1,509

(6) 児童館管理事業

市内子ども館6館の月・火曜日・祝日の管理業務を受託しました。

なお、指定管理者が児童館の運営を行うこととなったため、令和4年7月31日をもって、受託

が終了となりました。

- ・場 所…中央、うめさと、山崎、谷吉、七光台、関宿の各子ども館
- ・指導員数…18人（正規指導員17人、代替1人）
- ・開館日数…38日

(7) 関宿福祉センターやすらぎの郷管理運営事業

○利用実績

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数（人）		1,165	1,096	1,109	1,019	1,074	982	1,089
内 訳	浴室・娯楽室（人）	1,104	964	1,014	936	1,017	894	1,005
	会議室（人）	61	132	95	83	57	88	84
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数（人）		1,289	1,248	1,285	1,291	1,483	14,130	
内 訳	浴室・娯楽室（人）	1,056	1,107	1,205	1,243	1,377	12,922	
	会議室（人）	233	141	80	48	106	1,208	

(8) 点字・声の広報等発行事業

野田市報の録音CD及び点訳（ダイジェスト版）を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

○音訳CD

- ・作 成 …朗読グループ「あいの会」
- ・発行回数…年間24回（毎月1日号、15日号）
- ・利用者数…21人

○点字（ダイジェスト版）

- ・作 成 …「点訳の会」
- ・発行回数…年間24回（毎月1日号、15日号）
- ・利用者数…5人

(9) 障がい者用選挙広報作成及び配付業務

野田市選挙管理委員会が発行する市議会議員一般選挙公報の情報を得るために必要な音訳及び点訳した選挙広報（選挙のお知らせ）を作成し、視覚障がいのある希望者に送付しました。

また、投票所における点字用氏名掲示の作成をしました。

○音訳CD

- ・作 成 …朗読グループ「あいの会」
- ・利用者数…21人

○点字

- ・作 成 …「点訳の会」
- ・利用者数…5人

(10) 介護支援ボランティアポイント事業

市内在住の65歳以上の方を対象に介護支援ボランティア登録説明会を開催し、介護保険適用施設等でのボランティア活動の支援及び介護支援ボランティアポイント事業に関わる相談等の業務を実施しました。

○説明会…（第1回）令和4年7月22日 野田市総合福祉会館

（第2回）令和4年9月22日 北部コミュニティ会館

(第3回)令和4年11月25日 関宿コミュニティ会館

(第4回)令和5年1月20日 南コミュニティ会館

○活動従事者…264人

19. 野田市と共催事業

野田市との共催により、第2次世界大戦において戦死した御霊を敬うため、戦没者追悼式を令和4年11月11日、午後2時より櫛のホールで開催しました。当日は、遺族及び来賓など24人が出席し、献花を行いました。

20. 自主財源確保のための活動

公共施設の中に自動販売機及びコピー機を設置し、自主財源の確保に努めました。

また、社会福祉協議会事務局及び関宿出張所に、不要入れ歯回収ボックスを設置しました。

21. 野田市斎場売店事業

野田市斎場における市民の利便性の確保と精神障がい者の社会参加の促進に努めました。

(1) 運営状況

- ①営業日 12月29日から翌年1月3日までを除く日
(ただし、斎場の利用がある場合はこの限りでない)
- ②開設時間 原則として午前9時から午後6時まで
※通夜の依頼がある場合は、午後6時以降も対応
- ③従事者体制 当事者 3人 支援者 9人

(2) 野田市斎場売店事業運営委員会の開催

- ①令和4年7月1日 午前10時 委員：5人 総合福祉会館第1会議室
 - ・委員長の選出について
 - ・令和3年度の収支状況について
 - ・令和4年度の収支状況について
 - ・やすらぎ支援状況報告について
- ②令和5年3月31日 午前10時 委員：5人 総合福祉会館第1会議室
 - ・令和4年度の運営状況について
 - ・令和5年度の予算案について

22. 同行援護事業

障害者総合支援法に基づく同行援護事業(視覚障がい者に対する外出時の支援)を実施しました。

ガイドヘルパー派遣実績

- ・ガイドヘルパー数 19人
- ・契約利用者数 43人
- ・派遣件数 361件

○派遣件数内訳

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生活	3	12	14	8	6	11	18	13	14	12	7	12	130
医療	10	12	15	14	16	10	12	9	12	15	16	18	159
教育	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
官公庁	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
団体	14	4	1	4	3	2	4	3	2	3	7	7	54
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	13
合計	29	29	30	27	25	23	34	25	28	31	43	37	361

23. 貸出事業（自主事業）

チャイルドシート、車いす及び各種福祉車両の貸出を実施しました。

(1) チャイルドシート貸出事業

少子化対策の一環として、交通安全の普及啓発と健康で安全な子育て支援を目的にチャイルドシートの貸出を実施しました。

① チャイルドシート保有台数 240 台

種別	乳幼児用	学童用	合計
台数	182	58	240

②貸出事業実績

区分	貸出件数（件）		
	長期用	短期用	合計
乳児用	24	19	43
幼児用	43	45	88
学童用	14	33	47
合計	81	97	178

(2) 車いす貸出事業

市民や団体から寄贈された車いすを有効活用し、無料貸出を行いました（本部事務局所有の4台については、令和5年7月31日まで新型コロナウイルスワクチン接種対策室へ貸出）。

	本部事務局	関宿出張所	合計
所有台数	42台	12台	54台
利用者数（延人数）	429人	46人	475人
貸出日数	8,494日	1,167日	9,661日

(3) 車いす対応軽自動車「たんぼぼ号」貸出事業

車いす対応軽自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

① たんぼぼ5号貸出実績

【令和4年7月まで本部事務局配備、令和4年8月関宿出張所配備】

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	3	5	11	5	1	1	2	3	1	2	2	2	38
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	5	11	5	1	1	2	3	1	2	2	2	38

② たんぼぼ6号貸出実績(本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	7	7	11	6	5	6	7	6	10	5	6	10	86
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0
合計		7	7	11	6	5	6	7	6	10	5	6	10	86

③ たんぼぼ7号貸出実績(本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	5	5	8	4	6	9	3	7	9	5	5	7	73
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		5	5	8	4	6	9	3	7	9	5	5	7	73

④ たんぼぼ8号貸出実績(8月より本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	—	—	—	—	5	4	5	7	8	5	5	10	49
	施設・団体	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		—	—	—	—	5	4	5	7	8	5	5	10	49

(4) 車いす対応普通自動車「ゆうあい号」貸出事業

車いす対応普通自動車の貸出を行い、障がい者等に対する社会参加の促進を図りました。

○ゆうあい号貸出実績(本部事務局配備)

(単位：件)

区分/月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出先	個人	6	7	6	3	6	6	7	3	3	3	1	4	55
	施設・団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		6	7	6	3	6	6	7	3	3	3	1	4	55

(5) さわやか号の貸出事業

福祉団体や市民団体等に対して活動支援を目的に29人乗りマイクロバス「さわやか号」の貸出を実施しました。

○貸出実績(本部事務局配備)

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数	1	1	1	1	4	4	5	2	3	3	4	5	34

※新型コロナウイルス感染症の予防のため、制限付きで貸出をしました。

令和4年度事業報告には、社会福祉法第45条の2第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年6月

社会福祉法人野田市社会福祉協議会